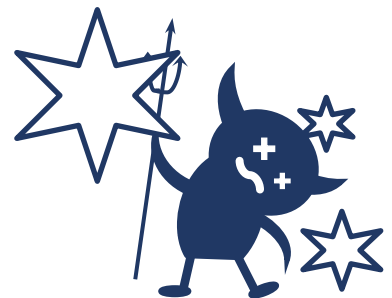




サイバー 衛生研修

最も基本的なことにフォーカスしているところから、
うがい手洗いと同等の「衛生」という言葉を使用しています



多くの時間、費用、専門知識
を必要としない
実用的な方法で
サイバーのリスクを
下げる方法を
紹介します（無償です）

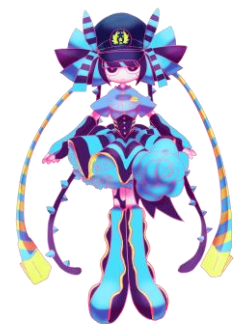


▲ 研修時間：約15分

JC3日本サイバー犯罪対策センター

【Cybersecurity Hygiene Training Platform】

<https://ibaraki-keisatsu.hygiene.jc3-learning.org/>



サイバー衛生研修

サイバー衛生研修とは、個人・中小企業を対象とし、サイバーセキュリティの基本的な知識を最も基本的な5項目に絞り込み、専門用語を使わず、15分の短時間で学べるように工夫された研修です。

(※) 最も基本的なことにフォーカスしているところから、うがい手洗いと同等の「衛生」という言葉を使用しています。

【対象】

どなたでも可

(個人や中小企業の従業員を対象としたリテラシー向上を目的としています。)

【費用】

無償

【利用手順】

事前申請の必要はなく、自由にサイトへアクセスし利用できます。

1. 二次元コードから専用ページへアクセス ▶
2. 自分のアカウント作成、ログイン
3. 事前アンケート (約2分)
4. サイバー衛生研修を受講 (約15分)
5. 確認クイズで振り返り (約3分) ※何回でも挑戦可、満点で修了証発行可
6. 受講後アンケート (約2分)



【研修内容】

1. 機器やソフトウェアの洗い出し
2. ソフトウェアの更新
3. パスワード管理
4. フィッシング・ランサムウェア対策
5. バックアップの重要性



【問合せ先】

茨城県警察本部生活安全部

サイバー企画課対策係 029-301-0110 内線3232

